

質問回答

2015年8月6日

「ガーナ国家カイゼンプロジェクト」

(公示日:2015年7月29日/公示番号:150561)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	5. 業務実施上の留意点	<p>(1)プロジェクト全体像では「プロジェクトの枠組みとしては、『フェーズ1』対象州であったアシャンティ州の州事務所とBACを中心」とするとありますが、一方で(3)実施体制では「フェーズ1ではアシャンティ州を中心とした実施体制であったため、本プロジェクトにおいてはMOTI及びNBSSI本局の実施体制を強化する必要がある。」とあります。R/DにはプロジェクトオフィスはC/Pが提供とありますが、プロジェクトの拠点となるオフィスはクマシのNBSSIアシャンティ州事務所内に設置するという理解で正しいでしょうか。</p> <p>プロジェクトマネジメントを行うのは本局ということで、本局にもオフィスを設置するという理解で正しいでしょうか？</p>	<p>プロジェクトの拠点となるオフィスは、アクラのNBSSI本局に置くことを想定しております。よって、クマシのNBSSIアシャンティ州事務所に常設のオフィスを設置しない想定です。他方、アシャンティ州を含めた4州はプロジェクトの活動場所として、専門家が滞在する期間には執務場所を用意する必要があります。アシャンティ州に関しては前フェーズの執務場所を使用することが可能と推測されます。</p>
2	5. 業務実施上の留意点(4) ガーナ側予算の確保状況	<p>全国展開実施の予算はEDAIFに申請中ですが、認可されていないと理解しますが、プロジェクトの負担となる場合を想定して、見積りに計上する必要がありますでしょうか。特に額が大きくなる下記の項目について、ご教示ください。</p> <p>1) カウンターパートの研修、OJT、モニタリング、セミナー、会議等実施の際の日当・宿泊費、交通費</p> <p>2) 各州でのワーキンググループ会合開催に関連する費用</p>	<p>現在までにEDAIFの予算は認可されていませんので、プロジェクトの活動に必要な予算を見積りに含めてください。ただし、右予算はEDAIFの予算が認可された場合には、EDAIF予算からの支出分を本契約から控除し、契約を変更する可能性がありますので予めご了承ください。</p>
3	6. 業務の内容(7)本邦研修の実施(p.15)	<p>研修については、「毎年1回、10名×2週間の研修を実施すること」。また、「必要に応じて本邦研修および第三国研修双方を提案することも可」とありますが、合計3回のうち開催地</p>	<p>当方記載の趣旨は以下のとおり。プロジェクトの1年目から3年目にかけて毎年1回、10名×2週間の研修を実施すること</p>

		<p>は本邦または第三国から適切な組み合わせを提案するということでしょうか。それとも最大で本邦3回、第三国3回の合計6回まで提案可能ということでしょうか。</p>	<p>とする。開催地については日本もしくは第3国又はその両方（本邦研修の帰路に第三国での研修を行う等）とし、開催場所に関する提案理由、必要性を記載すること。必要に応じて追加の本邦研修及び第三国研修又はその両方を提案することも可。その場合は、提案する理由、必要性を記載すること。</p>
4	7.成果品(1)報告書・技術協力成果品	<p>業務計画書(共通仕様書の想定に基づく)は英文10部(うち先方へ7部)とありますが、通常は和文のみと理解しております。本件では英文の作成も必要ということでしょうか。</p>	<p>以下のとおり訂正します。業務計画書の英文の作成は必要ありません。英文はワークプランとして作成してください。なお、契約直後のワークプランについては、プロジェクト全体の計画並びに初年度の計画双方を記載することとします。</p>
5	6. 業務の内容(7)本邦研修の実施(p.15)	<p>本邦研修または第三国研修につきましては、受託企業が研修同行者を選定し、アサインすることが可能と考えておりますが、こちらの理解で正しいでしょうか。</p>	<p>アサインすることは可能となっております。ただし、研修同行者に関しては、研修内容及び研修受入れ機関の状況によるものと考えられます。必要があれば、研修実施前に打合簿にて確認することを想定します。</p>
6	6. 業務の内容(7)本邦研修の実施(p.15)	<p>第三国研修を実施する場合において、研修参加者の宿泊費および日当、航空運賃(クラス)など諸経費の見積単価をご教示ください。</p>	<p>第三国研修を実施する場合の研修参加者の日当、宿泊料および航空賃は、想定する開催地において適切と考える単価をご提案ください。なお、第三国研修にかかる費用は開催場所、研修内容、費用の見積り方法によって変動が大きいことから、価格競争には含めず、別見積りとします。</p>

以上